

神奈川県立神奈川総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 神奈川総合高等学校 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和7年7月18日(金)
開催場所	本校 応接室
出席者	加藤 智恵 テンプル大学副学長 久保野 雅史 神奈川大学外国語学部英語英文学科教授 篠原 香織 PTA(パートナーズ)会長 井野 雄二 神奈川総合高等学校長
会議資料	資料冊子 令和7年度学校案内 令和6年度研究紀要 グローバル教育研究推進事業記録集 テーマ研究Ⅱ2024 PTA広報誌「ざっくばらんvol.89,90」 「令和7年度 創立30周年記念事業のご案内」 (任命状)
議事録	<p>1 校長挨拶 2 出席者紹介 3 議題 (1) 会長選出 加藤委員の継続就任決定。副会長は井野校長。</p> <p>(2) 令和7年度学校運営協議会運営計画について ○設置部会の紹介 その中の外部連携部会は、神奈川区総務部地域振興課長 山本委員、パートナーズ会長篠原委員、校長がメンバーとなる。特色支援部会のメンバーは加藤委員、久保野委員、能祖委員、校長。 ○年間計画及び実施計画について(別紙資料参照) 12月中旬 舞台芸術科の発表辺りに第2回学校運営協議会、3回目はフィールド発表会期間の予定。</p> <p>(3) 学校の概要 ○在籍、進路状況などの説明(別紙資料参照)</p> <p>(4) 令和6年度学校評価報告書(実施結果)について(別紙資料参照) ○グランドデザイン、「令和6年度 学校評価報告書(実施結果)学校関係者評価」のまとめ報告。 ○目標設定について ・カリキュラム管理Gより(福島GL) 本校は履修を多く取る生徒、少なく取る生徒様々。昨年度は、履修登録者を増やす努力をしたが、例年並みであった。今年度、進路グループと協力して、履修指導に力を入れていく。 ・研究開発国際交流Gより(中村GL) グローバル教育、テーマ学習、国際交流の3つの柱を元に行っている。授業改善計画の設定、テーマ学習、テーマ研究Ⅱの発表、グローバルレクチャーが終わった。国際交流は持続可能な交流を目指している。 ・進路支援Gより(秋月GL) 生徒の進路が多様 進路支援をどのように行っていくか課題。校内模試を、年に3~4回行っている。模試を大切に 進路につなげていく。模試の事前指導に重点を置く。職員に対しても模試のデータを有効活用してもらうようにする。 チームスで情報共有をしている。 ・アドミッションGより(斎藤GL) 入学者選抜では倍率出ているが、入学後、転退学する生徒もいるので、生徒のミスマッチを減らしていきたい。ホームページの充実を今年の課題としたい。 ○質問、意見 (加藤委員) 持続可能な国際交流とは? ➡(中村) アメリカで日本語履修生がいなくなってしまう、交流がなくなってしまうが、今後、安定した交流を目指したい。 (加藤委員) ミスマッチどれくらいか。 ➡(斎藤) 期によって違うが、大体、1クラス1人くらい。私学や通信制に転学することが多い。もともと不登校の生徒が来られなくなることもある。 (加藤委員) テンプルでもミスマッチが起こっている。人気があるが入学してから違うとなる。入る前にビデオを送ったりしている。来れる人にはなるべく来てもらい、入学前に体験してもらう。入学前に親御さんと呼ぶようなイベントも増やしている。 (久保野委員) 一般入試で入ってくる学生。神奈川県内出身の学生が多くなってきた。入ってから学業についてこれない学生もいる。大学は学生が欲しいからたくさん年内に取る。総合型選抜が増えているが、マジョリティーは一般入試であるべき。自分の適性を見極め入試に望むべき。 (篠原委員) ホームページの時代ではないという意見が保護者の間で出てきている。他のSNS、Instagramなどを使ってはどうか。 ➡(斎藤) 情報を的確に伝えるためにはやはりホームページがいい。それプラスSNSがあってもよい。 (篠原委員) 三浦市の場合、タイムリーな情報を流すのはSNS。ホームページ更新は時間がかかる。 ➡(校長) Xを前任校はやっていた。 (加藤委員) SNSは管理が大変。しっかりした生徒に任せることができるのではないか。大学では、職員が2人ついて学生が20人くらいで管理している。</p>

(校長) 非公式はたくさんあるのでは。
➡(斎藤) 舞台芸術はSNSを活用している。
(久保野委員) 新入生用に学生がSNSで情報を流してくれている。

(6) 学校教育計画のついて (福島GL)
翔鷗祭 30周年記念行事 その他資料の記載の通り
○質問、意見など

(加藤委員) 記念行事の中身は?
(久保野委員) 校内模試は授業時間を使っているのか? 昔と違ってきた。もともとは授業時間外で模試を行っていた。

○創立30周年記念について

(校長) 11月1日(土)13~17時 生徒が記念事業を計画企画している。月ごとにイベントを開いて盛り上げている。記念誌作成など予定。改めてご案内を送る。

・学校生活Gより(吉瀬GL)

昨年度、学校運営、生徒支援が合併し、今年度、2年目になり、問題も出てきた。学校の庶務に加えて、生徒支援で全く真逆のことをやらなくてはいけない。生徒の不登校、希死念慮に対する支援が必要。スクールメンターが4月から入った。生徒の問題に関してSC,SSW,スクールメンター等チームで対応している。30周年記念事業も担当。ICT化のためプロジェクター設置。またウォーターサーバーを今年度も追加設置予定。

その他

次回の学校運営協議会は12月中旬予定。